

集義の星

しゅうぎのほし

～LOVE & JUSTICE～

本渡北小学校
学校通信
令和7年7月18日
文責・木村純一

07



1学期終了。あたたかく見守っていただき ありがとうございました

令和7年度がスタートして、はや4ヶ月、本渡北小は夏休みを迎えます。始業式、入学式に始まった1学期は、雨天で発表会にはなりましたが、6年生を中心とした運動会に向けたがんばりもとてもすばらしかったです。

子どもたちにはそれぞれの学びと成長があります。どんどん前に進めるときもあれば、うまくいかないときもあります。それらも含めて、子どもの成長につながると考えています。私も35年に渡り、いろいろな子を見てきましたが、うまくいかないときの経験がその後の成長につながることもよくありました。私もそうで、仕事等で精神的にきついとき、「まだがんばれる」と自分を支えるのはつらいときの経験であることが多いです。「人生に無駄なことはひとつもない」これは私の好きな言葉です。ここまで本渡北小の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。これからも子どもたちの成長と一緒に応援できたらと思っています。



6年生はボランティアをがんばっています

1学期が始まり、最高学年の6年生はボランティア活動を始めました。朝の時間に校庭等に出て、清掃等に取り組んでいます。そして今週も同じようにがんばる姿がありました。人のために何かをがんばるって、とても大切なことなんだと思います。結局自分の心を磨くことになるんだと思います。そして、4ヶ月継続したこと、これもすばらしいと思います。

6年生は、最高学年として、運動会や児童会活動等、本渡北小をリードしてくれました。うまくいかなかったこともあると思いますが、それでも先生たちと一緒にしっかりと前を向いて進めたことはすばらしいことだと思います。先日、6年生の書いた全クラス分のシートを読む機会がありました。それぞれがそれぞれの成長だと思いますが、読んでいて感心する言葉がいくつもありました。6年生になるって、心も成長させていくことなんだと思います。卒業に向けて、もちろんまだまだ成長の過程ですが、一步一步歩みを進めてほしいと思います。



漢字・計算大会ダブルパーフェクト賞表彰式

先週から、各教室を回って、漢字・計算大会(1年生はひらがな・けいさん大会)ダブルパーフェクト賞表彰式を行いました。各教室で表彰式をしてよく見るのは、すばらしい姿勢や礼、話の聞き方、みんなで表彰を祝う姿です。「人のがんばりを祝うことができる人にはきっと同じことが自分にも起こりますよ」なんて話をします。私は、結果だけではなく、がんばるという行動が成長につながるのだと思います。

「がんばったけど報われなかった」ではなく、「結果は違ったけど、がんばった自分の姿があった」と捉えることで次のチャレンジにつながるのだと思います。大人になると感じますが、がんばったけど報われないことって結構ありますね。でもがんばることが大切だと思います。

